

令和7年度 立川市西砂学習館運営協議会会議録（第7回）

日 時：令和7年11月12日（水）午後6時～午後8時

出 席：大槻（会長）、加藤（副会長）、内金崎、長谷川、小笠原、岩元、能村、森、広瀬
(敬称略)

欠 席：小林

傍 聴：なし

事務局：高木（西砂学習館係長）、水崎（西砂学習館職員）

冒頭に、地域福祉課より「立川市民生委員・児童委員候補者情報提供について（依頼）」の説明。

1 開会挨拶（会長）

（会長）：冒頭にあった、民生委員・児童委員の欠員のみならず、委員のみなさんが属している団体でも役員や委員の担い手不足は深刻な状況だと推察する。自分が務めている人権擁護委員も同様だからだ。委員が、民生委員を引き受けてくださるようなので、多くの人が同様に申し出てくれる嬉しく、ぜひ後世にもつなげていってほしい。

最近、各地でクマの被害が相次いでいる。今年乗り切っても来年はどうなるのかという不安がある。人家まで迫ってきて、警察や自衛隊が出動している。これは異常気象がもたらしたものなのだろうか。海産物も不良のようだ。

令和7年は、今日（11月12日）を含めてあと50日。いい年になるように締めくくりたい。

2 協議、報告及び連絡事項

（1） 第6回運営協議会（10/17）の会議録（案）について

（事務局）：修正点等がある場合には、1週間以内（11月19日まで）に事務局に連絡をお願いする。（資料1）

（2） 地域活性化講座について

①地域活性化講座の準備状況について

（事務局）：資料2を基に説明。

1 地域再発見（地元を学ぼう）について

（事務局）：現時点で、37人の申込を得ている。当日のキャンセルを鑑み、約50人は受け付けたい。本日（11月12日）より、西武立川駅の市の掲示板2カ所にチラシを掲示した。

（会長）：西武拝島線にチラシを掲示できるのは、西武立川駅だけだ。

（委員A）：武蔵砂川駅は、乗降客が多いが掲示板自体がない。

（会長）：豊泉さんを講師に迎えた講座は過去に7回ある。その時に記録した32枚の資料を講座当日に掲示したいと考えている。西砂川エリアに关心を持ってもら

いたいことと今後の講座についての意見をもらいたいことからだ。

【講座当日の出席委員】12時30分集合

会長、副会長、森委員、能村委員、長谷川委員、岩元委員

2 西砂ウインターイベントについて

(委員A)：団体Wも、年末にイベントをするのか。まちフェスのときに、学習館で子ども向けのイベント（ウインターイベント）をすることに感謝の言葉を言われた。

(委員B)：団体Wは、親のレスパイト（休息、息抜き）のために、地域の中に安心して子どもを預けられる場所を設けたいという目的で活動している。学習館が子ども向けの活動をしてくれることに感謝の意を示されたのだと思う。

(会長)：これまでにお互いの情報交換ができなかったが、今後は役割分担したり日付や内容の調整が図れたりするとネットワークが広がっていく。

(委員A)：団体Wのイベントとウインターイベントの日程が被ることはないのか。

(委員B)：確認してはいないが、別日程してくれるだろう。

(会長)：当日お手伝いいただける委員は、次回の運営協議会で確認したい。

(3) 第46回西砂学習館まつりについて

(事務局)：資料4・5を基に説明。

(委員A)：作品展の会場設営は職員が行うことになっているが、実行委員にやってもらうはどうか。

(事務局)：高齢の方が多いため、他館の応援を得て職員で設営することを考えている。

(委員A)：出展団体もできることはやってもらうべきだ。団体としても負荷がかからないと協力しないため、応援依頼をしたらいいと思う。

(事務局)：実行委員会で協議していきたい。

(4) 施設予約システムのリニューアル説明会の開催について

(事務局)：資料6を基に説明。

現システムの事業者が撤退するため、新システムを導入する。新システムは東京都が調達したものであるため、現システムのように立川市用にカスタマイズすることは難しい。利用者の皆さんには、丁寧に説明することで新しいシステムに慣れていただきたい。

(委員B)：現システムのID・パスワードは、新システムでも利用できるのか。

(事務局)：IDは引き続き使える。パスワードは初回ログイン時が「t+登録電話番号」になっているため、利用者それぞれが再設定する必要がある。新システムを利用するため、今後はメールアドレスの登録が必須となる。

(委員C)：本予約の手続きは不要なのか。

(事務局)：社会教育関係団体は不要。有料団体は、現金支払いの場合は2週間以内に窓口で支払いが必要だが、キャッシュレス決済を導入するため、オンラインで支払った場合は、窓口に出向く必要はない。

(委員D)：女性総合センターアイムのように、有料の施設はどうすればいいのか。

(事務局)：窓口での現金支払いかキャッシュレス決済が必要になる。

(委員C) : 利用団体への周知はどのように行うのか。
(事務局) : HP などに掲載するほか、館内にも掲示する。
(委員D) : 予約開始日などは変わらないのか。
(事務局) : 変更はない。
(会長) : 西砂学習館では、11月25日に説明会が開催されるので、参加してください。

(5) 地域学校コーディネーターとの情報・意見交換会について（2学期分）

(事務局) : 資料7を基に説明。
地域学校コーディネーターの予定を優先して日程を決めている。委員さんの中に都合の悪い方がおられるが、ご理解ください。
日時：12月15日（月）午後6時30分から

(6) 学校だよりについて

(事務局) : 西砂小、松中小、立川第七中の学校だよりを準備したので、ご都合がいい時にお目通しください。
(会長) : 毎回学校だよりを配布していただいているので、ご意見があれば伺いたい。
(委員A) : 学校によってそれぞれ特徴があり興味深い。
(会長) : 立川第七中は、吹奏楽だけでなくスポーツも頑張っていることがわかる。また、地域交流やデフリンピック見学などをしている学校もあり、校外の活動を含めてトータルで子どもたちを育てているようだ。学校だよりのおかげで、今まで見えなかつた部分が見えるようになってきた。資料を集めて印刷することは大変だと思うが、コーディネーターとの意見交換会の時に、ベースが見えたうえで話を聞けることはありがたい。
(委員A) : 地域学校コーディネーターについて学校だよりで紹介してくれた学校もあるので、コーディネーターとの意見交換会についてもぜひ掲載してほしい。

(7) 各委員からの報告及び連絡事項について

(委員) : 11月1・2日 リスルホールにて立川市民文化祭が開催された。西砂川地区文化会からは、展示の部：書道や絵画等30点、公演の部：NS30sが軽音楽を演奏した。11月22・23日には、地域の文化祭を開催する。22日は午前10時から展示を、23日は午前11時から演芸を行う。自分が所属するコーラスも出演するので、現在練習を重ねているところだ。
来年1月25日（日）にはうどんづくりを行う予定で、準備を始めた。役員が5人しかいないため、興味がある方にはぜひ仲間になってほしい。
(委員) : 11月3日（月）RISURUホールにて中学生の主張大会。立川第七中からは2人が代表で発表した。優秀賞に選ばれた作品は、「朝起きられない」という内容だった。字は汚くて雑な面があったが、素直な内容で自分が考えていることを素直に出せる子は貴重だと思った。
青少健では、賀詞交歓会について話し合っている。11月23日に招待状を印刷する予定なので、ぜひご参加ください。
(委員) : 立川第七中の生徒1人は「勉強は必要か」という主張で、2位にあたる議長賞

を受賞した。もう1人の生徒は「当たり前の日常が教えてくれたこと」という主張だった。市長賞（1位）を受賞したのは「公園でのボール遊びについて」と題して発表した立川第二中の生徒だった。全体的な感想としては、身近で起こっていることから発展して、世界レベル、地球レベルに視野を広げた主張をしてほしかった。

（委員）：児童館対抗ドッジボール大会に向けて練習中だ。西砂小10人、松中小25人のチームだが、少年野球をしている児童が多く、当日試合があると人数が減る可能性がある。勝つことが目的ではなく、ルールに則って楽しく事故なく行なうことが大切だと考えている。

11月 炭焼き体験教室を予定していたが、先方からクマ被害の恐れがあり年内は中止すると連絡があった。

12月7日（日）西砂自治連の防災訓練。児童館から4人～6人が炊き出しのスタッフとして参加する。その他、クリスマスイベントや書道教室などで地域の方にお世話になる予定だ。

（委員）：11月1日に「まちフェス」を行った。このエリアでは子ども食堂など多くの団体が立ち上がっている。また、子どもの数が多い。それらの団体の次世代の担い手発掘や交流を目的に行なった。参加者は48人、スタッフ20人超で大成功を収めることができた。参加者の半数が30代、40代で「地域でこんなことをしていることを知らなかつた」「リタイア後に参加したい」というフリー意見があつた。今後も実施可能かを含めて検討していきたい。

（委員）：11月1日 錦学習館にて「戦後80年ノーベル平和賞受賞・記念講演～伝え続ける被爆者の願い～」の講座を実施した。101人の参加があり、アンケートでは、「子孫に伝えなければいけない」「自分にはどのような活動ができるのか」、「休憩がほしかつた」、「グループワーク、フリーディスカッションがあつたほうが良かつた」等の多くの意見を得ることができた。

12月14日 立川ユネスコ協会で「ウクライナ」に関するイベントを企画している。一昨年、20代を中心に10人が松中団地に避難してきた人と日本人との交流イベントを行う。松中団地や地域の人たちの協力を得ながら進めていきたい。

（委員）：12月発行の冬号は、中央図書館の特集で、裏面だけでなく3頁の記事だ。電子図書館、機能、特徴などの紹介で、図書館長に書いてもらった。

3月発行の春号では、砂川学習館を特集する予定だったが、夏号に延期することになった。情報広報部で春号の特集記事について検討していく。

（委員）：11月18日 西砂パソコン俱楽部の講座を行う。市民企画講座から少しずつ新しいメンバーが入ってくれて嬉しく思う。

委員からお話をあり、他の委員にも相談して、11月から民生委員をすることになった。地運協で様々な活動をしたことも役に立つと思うので、少しでも地域の方のお役に立てるようがんばりたい。

11月15日 多文化共生講座「親子で学ぶイギリスの人々と生活文化～手作りカードをおくろう～」（企画者は砂川学習館係）

今年のサマーイベントがきっかけとなり講師をつとめることになった。現在、一生懸命準備しており、すこしづつ形になつてゐるようだ。当日は、自分も応援に行く。対象は小学生以上の子どもと保護者だが、ご興味があれば、ぜひみなさんもご覧学

ください。

(委員) : 一番町傾聴クラブは、若い会員も一生懸命活動している。役員は、「2年間だと気が重いが1年ならやってもいい」という人がいて、おかげさまで役員も決まっている。高齢者は頼られるので、最初から「役員は絶対にやらない」と釘をさしている。若い人も、任せればきちんとやってくれる。

11月22日 立川ユネスコ協会主催で「第6回 平和の心コンサート」を、女性総合センターアイムのホールで開催する。出演は、宮崎京子さん（ソプラノ）と清水新さん（ピアノ）。宮崎さんは、寿教室の講師を20年以上務めているため、多くのファンがいるようだ。

(事務局) : 「立川から考える戦争と平和」講座は、6回のうち4回が終了した。

中学生の広島派遣事業は、1月31日の教育フォーラムの発表に向けて事後学習を進めている。

西部連絡所が年内で廃止されるため、現事務室に市民スタッフルームと男子更衣室を設置する予定だ。12月補正で予算要求し、1月から工事を始める予定だ。

(会長) : パルテノン多摩で「子どもからの人権メッセージ発表会」が行われ、立川市の代表として西砂小6年生の女児が「トランスジェンダーの認識」の発表をした。

主催市（今年は多摩市）5人と9市の代表が、人権について真剣に考えていました。

来年は、立川が主催市なので、たましん RISURU ホールの大ホールが会場になる。今年度の人権学習事業2025は、以下の内容で行う。

12月7日 映画会「かがみの孤城」 女性総合センター1階ホールにて開催。

12月1日～7日 東京都人権プラザ出張展示「こどもの権利のために-コルチャック先生とこどもたち」。女性総合センター1階ギャラリーにて開催。

3 その他

○次回・次々回の地域学習館運営協議会の日程について

※次回開催；次回（第7回）は、令和7年12月10日（水）18:00～

次々回（第8回）は、令和8年1月21日（水）または22日（木）18:00～

(会長) : 1月（第8回）の日程が決まったらお知らせする。

(会長) : 委員Eには当日の集金を、委員Hには日程調整をお願いします。

<配布資料>

- ・資料1 令和7年度 立川市西砂学習館運営協議会会議録（第6回）（案）
- ・資料2 チラシ【地域の再発見・地元を学ぼう！】（もっと知りたい！砂川の成り立ち）
- ・資料3 チラシ 西砂ウインターイベント（冬休みは西砂学習館へ行こう！）
- ・資料4 第46回西砂学習館まつり<令和8年度>日程（案）
- ・資料5 令和8年度 第46回西砂学習館まつり募集要項 参加団体募集中！
- ・資料6 施設予約システムリニューアル説明会のお知らせ
- ・資料7 令和7年度 第2回西砂川地区地域コーディネーター及び西砂学習館運営協議会委員の情報・意見交換会の開催について（通知）

西砂小学校、松中小学校、立川第七中学校の学校だより（資料番号なし）